

# 水源禪師法話集 67

(2016年10月2日 大阪法話会)

2017年4月10日

一乗禪の会



## 目次

質疑応答.....	3
タッチングポイントでスイッチオン、イメージーションでなく体を使ってのニミッタ.....	3
受随観、法随観の違い.....	3
護摩焚きの不動明王の出方とお釈迦様の教える不動明王は全く違う.....	5
モンゴルでの出会いから久しぶりの再会.....	5
まず初めに丹田禅のやり方.....	7
座るという事は非常に意味のある事.....	10
不動明王は心の中にだけ存在する、それを体験したPさん.....	12
お釈迦様のバイブレーションがあるパーリ語のお経.....	13
水源禅師がカイルス山に登るまでの経由.....	14
仏教と云うのは実際の事、実際に切って構造を調べる事.....	16
心が純化すれば観音様はいつでも助けてくれる.....	17
私達は何の為に生きているのか？.....	18
お釈迦様ほど本当に深い教えはない.....	20
心の構造と体が一致して、楽しい行になりドンドン進化して行く.....	21
死の間際の望ましい心の状態は？それは・・・「死の瞑想」.....	24
実体とかけ離れた作戦で、真面目な戦士達が無駄死にするという事は国を潰す事.....	25
神通と意志力と作戦.....	26
正しくものを見ることが出来るか？出来ないか？が決定的.....	27

## 質疑応答

### タッチングポイントでスイッチオン、イメージーションでなく体を使ってのニミッタ

---

#### 【水源師】

質問ありますか？タッチングポイントとか、大事なところ。

#### 【参加者】

教えてください。

#### 【水源師】

はいはい。あのタッチングポイントはですね、ただアーナパーナサティ(ānāpāna-sati: 入出息念)。もうあなたは丹田も何よりも、もうアーナパーナに直接入って行って十分な力がありますから。吸う吐く息の流れを見ると。アーナパーナサティ。それで法随観に入る時には空気が入ったり出たりする時に、ここら辺、どこか一番感じるところがあるわけです。で感じるところを見つけたら、そこをいつも意識持って。意識を持って空気がこう当たっているところをずっと見続けるわけ。その時に、スイッチオンが入るわけ。電気がパアーンと。それでニミッタとか色んな現象が出て来ます。つまり瞑想と言うのは、イメージーションと違う。実体の身体と心と空気の物質との実際の事。この身体を使って発生させるから。でこの身体を使ってこのニミッタは結局毘盧遮那仏の光で、ディーパンカラ(Dipankara)の大燃燈仏の光を灯すと。実は本当にそうなのです。最終的には。まずニミッタはキラキラキラキラ光ったり、一円相が出たり色んな現象が出ますけれど、禪定に入っていく時には、この法灯が観えます。ところが、それは日本では正式に教えられているかどうか分かりませんが、この事はニミッタだけで南伝では説明していますけれど、達磨多羅禪経に明快にその事が書いている。私達は本当に灯なのです。フワアッと云う、燃える灯なのです。第一禪定に入っていく時。その前の現象もまた秘密があります。それを全部言ってしまうと、中には知らないのに知った様にして人を導くので、それは一人一人に直接私が確かめて教えるしかない。

で今回教えた法も本当はお寺の外から教えられたのは初めてだと思う。お寺の中でも行に達しなれば、あのパオでも、10年くらい居てもこの法を教えて貰えないわけです。14, 15年居ても。ただそこで座っていたという事で。だから今回は初めて正法をお披露目したけれども、合宿での細かい事は発表しません。またそれを利用されておかしな事になると思いますから。大体簡単な事だけ。

それでやってみますか？

#### 【参加者】

ここの通りとかはもう感じなくても、ここだけで良いのですか？

### 受随観、法随観の違い

---

#### 【水源師】

そのタッチングポイントは法随観の方。ヴェーダナーヌパッサナー(受随観)の場合は、出る入るで鼻毛が触るでしょう？それで感覚があるわけです。その時の感覚、その熱い感覚とか冷たい感覚とか、濡れた感覚、それをしっかり覚えて、鼻の中にしっかりその感覚が出たら、今度は鼻の外に持って来る。鼻の外に持って来て、しっかりこの感覚を同じ感覚が全部

広がった場合には、これを今度ここに下げるわけです。この下の方。でここがしっかりとその感覚を掴んだら、今度は搾り上げて一番小っちゃいこのティップ、ここ。殆どの人はこの時に大体光が出るわけですよ。

これはニミッタと言って大事な事だけれども、これを否定した場合には、バンガの状態になって消える事があります。だから非常に危険なわけです。ただ、ここ、ここ、こことか、直接もうここを絞りなさいと言って段階を外して行けばね、階段を外して修行していけば、後で全部ニミッタも全部消える事があります。だから第一禅定に入っても、第一から第三とか第四に飛んで入れば、その後全然禅定に入れなくなります。

だから、禅定に入っても、第一第二第三第四、私は第四を使う。何故第四を使うかと言えば、第八禅定の中の間で、やっぱり一番安定している。その第四禅定は欲界のこの色？で第五禅定になれば、無色界になるから、物質の世界ではないから。結局私達はこの物質の世界にいるでしょう？だから、私は第四禅定で止めて、ここでずうっとやっている。お釈迦様も殆ど第四禅定ずうっと行をされて、もし非常に難しい行になれば、第八を使います。第八禅定。その時には時空を超える行をする時には、この第八を使えば、とてもシャープなニミッタになるのです。シャープだから、本当に行をしていなくてこれをやれば大変な事になる。と言う事も多分初めて聞いたと思います。

そういう事で、受随観と法随観の違いが分かりました？でこのニミッタをずうっと持ち続けられれば、これはまた凄い行法が出来きます。だからお釈迦様の教えは、何一つ捨てるものが無いわけです。それはその「これは駄目だ」って、良い物を殆ど日本では捨ててしまっていて、それで經典に頼って、經典を書く人は体験していないです。だから体験していないから書かない。書かないから、それは本当の事であっても、普通の人は無いものと思う。逆にあっても、それはおかしいとなって、良い物をおかしいとなって先に進めなくなって行きます。

そういう事で良いでしょうか？

### 【参加者】

ヴェーダナーヌパッサナーを合宿期間と自宅でやる期間と合わせて10日間くらい今回やらせて貰ったのですけれど、自宅では二禅くらいが限界で、それ以上は出来ていないのですけれど。この辺の、前から気になっていた痛みは無くなりまして、ただひよっとしたら内部にあったちょっと難聴気味なところがあったので、痛みが出て来たのですね。その場合は……。

### 【水源師】

そのまま続けて下さい。

### 【参加者】

ヴェーダナーもちょっとやって大丈夫ですか？。

### 【水源師】

そうです。それが完全に消えた場合は、後は楽々で、今度したい時にやって戴ければ。

### 【参加者】

ではちょっと消えるまで、少しヴェーダナーを……。

### 【水源師】

そうです。それもね、大体最高 10 日間くらい。後は二か月くらい休むと。あんまり美味しい物でも沢山食べ過ぎれば、消化不良になって上手く行かない。休む事も必要なの。だから覚えたら、一年かけてゆっくりやって行って、この次の合宿でまた花咲くと。

### 護摩焚きの不動明王の出方とお釈迦様の教える不動明王は全く違う

Pさんが体験された不動明王の体験と言うのは、行で不動明王と言うのとは全然、護摩焚きの不動明王の出方と、お釈迦様の教えるこの不動明王は全く違います。それこそ不動でしょう？全くの、これが本当の不動なのです。だからその南伝も北伝も一体化しています。だから私としては本当に嬉しいわけです。もう日本に法の華が昨年からまた今年も咲き始めて、もし私がコロッと行っても安心なわけです。いやいや(笑)。私もう 70 歳過ぎているのですからね？当然そのゆっくりあの世界に行く事も楽しいなと(笑)。

まあそういう風にちゃんと体験されている方がいるから大丈夫で。そうそう、それが全部消えて行きますから。これを残せば、過去の因縁による体の障害と言うものもあります。これは、全ての過去の因縁も浄化してしまう。お釈迦様の教えは凄い事なのです。だから全く病気になるはずのない体が突然現れるわけ。難病に会ったり。でお医者様は「分からない」。これは今の人生と過去の人生が繋がっているわけです。今ここでしっかりすれば、来世もまた良い体を持って来られる。益々深く進化して行って、今度は沢山のの人に幸せを与えられるという凄い事を受けますよ。これは凄い事です。人に今度幸せを与えられる。思うだけで幸せが発生して行くから。良かったですね、まあ皆さん。

そういう事で良いですか？疑問まだありますか？もう大阪には帰って来ませんから、今年は(笑)。来年帰って来ます。

### モンゴルでの出会いから久しぶりの再会

#### 【参加者】

自宅でする時は、丹田の時はこの頃明かりを点けて座っているのですけれど、暗くした方が、どちらが良いのかな？とかって思ったりするのですけれど。

#### 【水源師】

私の場合は、半眼の時は夜は必ずろうソクを点けて置きます。それが一番優しい。電球はきつ過ぎる。だから、そこら辺の光があれば、月の光でも良いし、夜の外套の光でも良いし、そこら辺は適当にしてもらって。

#### 【水源師】

初めてですか？

#### 【参加者】

初めてです。

**【水源師】**

良く来られました。友達に勧められて？

**【参加者】**

僕、実はモンゴルでお会いしていた事がありまして。

**【水源師】**

ああ！モンゴルで！

**【参加者】**

それで、たまたまインターネットで拝見致しまして。

**【水源師】**

あそう。まあまあまあ、それはまた嬉しいですね！

**【参加者】**

8年位前ですから。

**【水源師】**

そうですね。もう、お顔も変わっちゃって。すみません。

**【参加者】**

大分太りました(笑)。

**【水源師】**

大分太りましたね。ああ、良く来られました。ああそうですか。やあ、あれからもう私もあっちこちですわ。その後、モンゴルでどうでした？

**【参加者】**

モンゴルは僕も何日かいて、その後また中国の方に行って旅行していたのですけれど。今は日本に帰って来て、大阪でサラリーマンをしているのですけれど。

**【水源師】**

あ、そうですか。いやあ、これはまた楽しいですね。モンゴルでターラ様お寺に行ったでしょう？二人で。やっぱり観音様なのですよ。そこのお寺に入って行ったら、スウーツ体が冷えたでしょう？

**【参加者】**

はいはい、そうです。

**【水源師】**

靈感が来て。そこは昔はね、王宮のお寺ですから普通の人は入れない。たまたま共産主義になったから、宮殿が全部解放されてそこに行ったわけですね。楽しかったですね？

**【参加者】**

あの時、楽しかったですね。

**まず初めに丹田禅のやり方**

---

**【水源師】**

そうなのですよ。だから悪い事は出来ませんね？アハハハハ(笑)。何時ポロッと、「あの時、あの水源さん、あなたこんな事をしていましたよね？」。アッハッハッハ(笑)。

まあそういう事で、座禅は？

**【参加者】**

全く。

**【水源師】**

全く、はいはい、では説明します。胡坐で結構です。それでは呼吸法をですね、一番大事なものは、世の中では「SEX,SEX」と誤解されていますけれども、この力は精神を高める為に非常に重要なポイントなわけです。肉体的な事ではなく、精神的な方向で。それが結局肉体的な方向ばかりやられるものだから、普通の人は頭がおかしくなってしまう。もう拒絶反応を起こしてしまう。

ところがこの丹田と言う事が昔から中国でもどこでも道教でも非常に大切な、ヨガの行でもここがポイントで、クンダリーニの力はバイタリティと言って、このエネルギーが無ければ死んでしまう。でこれを上手にコントロールしてプッシングするポンプで、ここまでのわけ。すうっと。で、この天と地が一体化するエネルギーが出るから、瞑想が実はし易いのです。だから、まずお腹で呼吸できなかつたら、胸でするしかないです。

南伝の方はここを教えないです。何故かと言ったら、絶対に男と女、絶対に隔離してしまうのです。それには理由があるのです。究極的には、男と女の物質は全く違うのです。私も調べてみました。「中間が居るのではないか？」と。無かったです。「あ、それで」。それで南の方はね、やっぱり女性も男性も熱が沢山あるから、やっぱり肉体的な方向に行きやすいから。北の方は冷たいから、まだ大丈夫なのです。そしたらせつかくの素晴らしいエネルギーが、精神を高める為に使えば良いのだけど、使えなくなってしまう。それで、インドみたいにブラフミン(婆羅門)、男は絶対に女人禁止。

ところがそれで今度は女性がね、不潔なものと言う考えがあって、全然違うのですこれ。21ターラー(多羅菩薩)だったでしょう？

**【参加者】**

はい。

**【水源師】**

21のターラー。ちゃんと見ましたでしょう？全部男は一つもいなかったでしょう？女性はそれだけ神聖なものなのです。だからもう本当に誤解されて。一目瞭然、そこのお寺に行けば。だからこう世界を旅する事によって、そう言う事が段々に分かって来る。

それで、こうお腹をグッと膨らますでしょう？その時に肛門をギュッと締める。で1, 2, 3, 4, 5と数える。でゆっくり風船を放すみたいに口から出すと。また呼吸はアーナパーナとかそういう事はどうでも良いです。口でも良いし、鼻でも良いし、好きな様に自然に、自然体。でそれを5回繰り返して、後は「お腹が膨らんだ、縮んだ」と。そこだけゆっくり見て行きます。そしてそれだけやっていたら、今度は飽きるわけです。大体30分か、しかも出来ません。出来なくなった場合には、数息観って、1, 2, 3, 1回、2回って数えるわけです。手を折って行って。頭で追って行ったら数字を忘れてしまう。何回やったか。で10回やったら、またもう一回戻ると。私の場合はずうっと丹田呼吸をゆっくりやって行けば、大体1分半掛かるわけ。吸って吐くのに。だから50回やれば、当然一時間過ぎてしまうから、こうしてやって開いていけば、もう20回になるわけ。そしたら、指一本やる。親指。例えば、こうやって親指一つでも良いし。でそしたら50回、こうやったらもう100回。でもう一回戻せば、20回。と言うのは、頭で考えればね、途中何回やったか忘れてしまう。10回の間でも忘れてしまう。と言う風に瞑想が深くなって行けば、そうなります。それでこうして一日30分くらいずうっとやって行けば、そのうち体に面白い現象が始まりますけれども、それに捕らわれずにドンドンやって、もし合宿に来られた時に、また正式に本当の瞑想を教えるて行きます。

— 瞑想 —

**【水源師】**

上手く行きました？コツ掴めましたかね？やってみてどうでした？

**【参加者】**

なかなかその呼吸が難しいと言うか。

**【水源師】**

だから自然体でね、こう海の波があるでしょう？膨らむでしょう？ちょっと止まりますね？でこう下がって行くでしょう？ちょっと止まるでしょう？でまた上がると。こう膨らんで下げて、膨らんで下げてはこれは機械的で難しい。で波を思い出して、うーっと膨らんでちょっと止まる、ですうっと下がってちょっと止まる。でまたすうっと上がって行くと。でこれが出来たら、今度は吸う息は吐く息の半分。だから1, 2と吸えば、吐く息は1, 2, 3, 4、とちょっと倍の長さで吐きます。ゆっくりと。で大体30秒くらいで吸えば、一分くらいでゆっくり吐き出します。私の場合は、非常に調子が良い時は。これだけでも、相当な所まで行きますから。それが確定した場合には、今度他の行法に入っていきます。と言うのは、これで丹田の力があればね、重心が下にある様にブレない。ここばかりでやれば、やっぱりブレます。だから結局座れないのです。それでもお釈迦様の物事を知りたいから、えらい方のお説法とか経典で終わります。



体験無くして経典を読んで行けば、今度読んでいる最中に何が何だか分からなくなるし、特に難しい名色の事、心と物質の作用なんて頭が痛くなります。体験した場合には、「あ、これ、これ、これ」って素直に分かります。体験なくしては心がもう拒絶反応を起こします。体験しないでただ頭だけでやったら、そう言うエリアに入った場合には苦しくなると思います。そういう事で一番良いのは、気楽に楽しく無理しないで、5分でも良い。1分でも良い。一日。それも一分でも続けられないと言う事は、まずあり得ない。

今回、刑務所であの最悪な状態で、座る事も出来ない、殆ど立って。やっぱり一分間は皆さん静かにずっとやっていた。女性の方も前でもうホロホロ泣きながら、私の説法を聞いて、やっぱりちゃんと一分間瞑想して。それから私達世俗にある私達は、1分間出来ないと言う事は、心の緩みすぎかな？1分くらいは座れる筈だから。

そういう事で、もう一回15分やって、それでお話を聞いてそれから……。気楽に座って。座り方は南伝ではこういう風に組んだり、北伝では半跏でなければ結跏でやります。でもね、これはね、格好は良いのだけれども、無理したら70歳位になったら殆ど壊してしまうのです。壊してしまう、半跏でも。だから私はそうして体を痛めるよりは、胡坐でも良いし、これでも結果を出せば良いのですから、こうゆっくりやる。はい、ではもう一回。

— 瞑想 —

**【水源師】**

コツは掴めました？楽ですか？

**【参加者】**

そうですね。

**【水源師】**

バンドは緩めて下さいね。バンドは全部。で今度は30分。大体一日に30分くらい続けて行けば、若い方だったら、70歳まで一切病気がないはず。フリー。私は一切薬を使った事も無いし、人間ドッグも入った事が無いし、体が全部分かりますから。逆に先生方から「いやああれ飲みなさい、これ飲みなさい」飲まないで正解。全然問題無いです。でこの体で今でもアンデス3000m、この間も5800m、ずうっと回って来て。普通は高山病になりますけれど。やっぱり一日30分くらいやって行けば、心も体もスキツとして。それで常にお釈迦様か菩薩様を必ず心に入れて帰依して行く事ですね。それからまた有難い日本の神々もいっぱい居りますので、ちょうど凄い靈感を受けた方は神々ですから、絶対にけなさない様に崇めて。必ず良いご利益があります。そういう事で、また30分くらい。

— 瞑想 —

**【水源師】**

ご苦労様です。質問ありますか？どうでしょうか？座る事について、どうでした？苦しかったですか？

**【参加者】**

いや。



**座るといふ事は非常に意味のある事**

---

**【水源師】**

ではこれをそのまま一年続けて下さい。それで今度会う時までには、この丹田が出来始めたら、今度舌を上につけます。で鼻から吸って静かに吐く。これが禅法で、大体 1m か 3 尺前に目を落とすと。これが正式な座禅のやり方で。足は結跏とか半跏と言いますが、今は椅子の生活が多いので非常に無理があると思う。だから私は南伝のこっちか、または胡坐でも良いと思う。西洋の人は本当は胡坐もかけないのです。これではもう苦しいと言う。でも

やっぱりね、こうお尻を畳に落とすくらいになれば、チャクラのエネルギーが良く上がりますから、やっぱり椅子だったらちょっと弱くなります。もちろんそれが駄目と言うわけでもなく、椅子に座っても相当進化した人もいました。

でやっぱり東洋のこの文化は、座ると言う事は、西洋では野蛮に見ていましたけれども、これにはこれで非常に意味のある事だったのでね。やっぱりその背骨の筋肉が強くなるから、腰を痛めるチャンスが少ないです。で西洋の方は、50代の半ばから健康なそのもりもりしたその人が椅子の生活が長いものだから、突然腰の座骨と言うかデスクを痛めて、もう一年以内に見る見る内に老人化して、もう恐ろしい程老人化して歩けない。殆どやられてしまう。

何故かと言ったら、椅子の生活と体重が重い事と、大きい体だから何にもしなくてもやられてしまう。特に車運転での文明化だから、それで私も会社で働いている時殆ど椅子で、それで「とってもおかしいな？」と思って、今度は出来るだけ座って座禅をやっていたら治りました。あれあのまま楽々楽で行ったら必ず腰をやられている。全部私の会社の人も、もう50代前に殆ど腰をやられてしまっています。と言うのは、椅子もただの楽ではなく、ふっかりしたとっても(笑)居心地の良い椅子なのです。と言うのはまあ、あっちはもう人権主義だからもう「こんな固い椅子は座れない」とか「腰をやられる」とか、会社は驚いて「はいはい」って、何でもハイハイだから、益々楽々でやられてしまう。後は薬漬けとか。で、やっぱりこうして座れば、筋肉がこう強くなるから、一日例え30分でも座れば、非常に良い結果が出てきます。私は若い時、長年本当に馬鹿みたいに座って「バカではないかな？」と思うくらい「何故座るのだろう？」と思ったけれど、結果的にはもう。お医者さんゼロ、薬ゼロ。で世界中、回れます。大体私の年齢になったら薬漬け、お医者さんに一か月に一回とか検査しなければ、おかしくなっているから。もうそれで殆ど何も出来なくなって、本当の修行道場に行って他国に行くにしても、無理があります。ですからこういう事を行けば、お釈迦様の教えは間違いが無いです。本当に体自体にしても、本当に薬一つも飲みません。何にも、特別な栄養剤も何も摂取しません、ただ普通の食べものだけです。

今回、韓国のお寺で五日間、朝はお粥これくらい。で昼はちょっと大きいカボチャのお粥にもち米団子、ちょこちょこ。それでも本当に十分。これつやつやしているでしょう？これはね、今日ちょっと友達に奢られて良い物を食べたからかも分からないけど(笑)。

では休憩の後に、慈経を読みます。この不思議な事に、この慈経、私が選んだでしょう？この韓国のお坊さんは、93歳、今でも教えている。車に乗ってあっちこっち説法に行つて。それで、50歳か40歳の時が、釜山の山が全部焼けるくらい光がバアッと出て、火事になったと思った。ムンバイの成功されたラマナ・マハルシみたいに光を出して。もう町中が騒いでいたら、いやこの人がただ座っていただけ。それが三回くらい発生したみたい。それで南伝の方からは、この方はマハテーラーと言って大僧正になって、非常に尊敬されています。

でビックリした事は、私が慈経を使ったでしょう？(マハテーラーも)慈経を使っている。愛のこのお経ですね。カラニーヤ・メッタ・スツタン(Karaṇīya Mettā Sutta: 慈経)、愛の。私は愛、愛って言うていたでしょう？同じです。そこでもう何か韓国でもう2回地震があつたらしい。地震が。慶州？ではもう振れて大変だったけれど、何にも分からなかった。森に囲まれて野鳥が飛ぶし、下界と離れて何も知らなくてもう本当に楽しくて何の揺れも無かったけれども。それでまたスッキリと精神状態が良くなって帰って来ました。

Pさんどうですか？このエネルギー、私の前と。もっと柔らかくなっていない？やっぱりね、道場でスリランカ、タイ、韓国のお坊さん方と一緒に座っていたら、やっぱり非常に座りやす

い。でお釈迦様の真身舍利目の前でしょう？私良くこれ使っていたでしょう？何と、でっかいこれが。同じ事をやって、いや私は小さいなりに、私独特と思ったけれど、そうではない。ちゃんと飾ってある。だからまあやっている事は間違いない事ですから、そう言う確認して来ました。

どうですか？

**【参加者】**

先生楽そうですね。前の合宿の時より、お体も。元気そうです。合宿の時、結構あそこ大変な感じでしたから。

**【水源師】**

そうでした。本当にそうでしたね。

**【参加者】**

良かったですね。韓国は良かったのですね。

### **不動明王は心の中にだけ存在する、それを体験したPさん**

---

**【水源師】**

そうですね。スッキリとして。Pさんはどうですか？

**【参加者】**

私は帰ってからも凄く良い毎日を過ごさせてもらっています。それで、今聞きたい事があったのですけれど、自分の中で座った時に、あの時のこの観音様の立ち姿の感じと言うのがハッキリとあって、その感じがすっとうあるとそれですうっとうそここのところに入って行く感じになるのですけれども、ただこうずっとボワッいる感じが続く時と、グウッと集中の方に、定のような感じに行く時と、時々こう……。

**【水源師】**

バロメーターが来るわけだね？

**【参加者】**

あれ？自分がどうなの？という感じがあるのですけれど。

**【水源師】**

不動明王様は心の中に住みます。どの世界にも住みません。ただ深層、心の中にだけ住みます。それをあなたが体感した。その周りを愛の炎で包まれています。観音様自体は愛なのです。だからそれは実は一体化しているはず。だから集中する時は、集中して大丈夫。どうせその観音様の愛の炎で包まれていますから。観音様の方を見たければ、それは十分と言うのはもはや確定していますから。不動明王様はこう言いました。「私はすべての心の中に住みます。ですから絶対私を探しても観る事は出来ない」と。「ただ心の中にだけ存在します」と。だから全てに心があるから、もう良い事をすれば、全て良い事が発生する。

**【参加者】**

そしたら自分の中で本当にこう広がりの時と、スツともう軸の様な感じでグウツとなって。

**【水源師】**

不動明王様にグウツなっているでしょう？

**【参加者】**

効果がウワアツとなったり、その次にした時にはずうっと軸の感覚とか。

**【水源師】**

そう、それで十分。

**【参加者】**

どっちにそうなっても別に今は・・・。

**【水源師】**

はい、大丈夫です。観音様は多羅でしょう？この方と8年前にね、多羅のお寺に行ったのです。それは世界にただ一つ。ウーランバートの宮殿のお寺にしかありません。21 多羅。ちょうどあなたが完成されて、この方が今現れて。もう本当に不思議ですよ。

**【参加者】**

あの時、色々付いて行かせて戴いたお陰で、一人では行かないであろう所に連れて行って貰って、面白かったですね。

**【水源師】**

ああ、そうですか。

— 休憩 —

## **お釈迦様のバイブレーションがあるパーリ語のお経**

---

**【水源師】**

何故、私が大乗経典で言う漢文で書かれたお経を使わないで、そのパーリ語の南伝のお経を読むのかと。これは根本仏教と言って、お釈迦様のバイブレーションがあります。北伝の場合はサンスクリット語から、結局、パキスタン、カシュガル、それからずっと、ホータン、タジキスタン、ウズベキスタン、それからカザフスタンとか、ずっとシンジャン、イースタントルファンからずっと来て、あの西安に来たわけでしょう？長安。で、それからずっと中国、韓国を通って日本に来ていますから、相当言語的にその国にあって理解する言葉で書かれた。だから、非常に難しくなっています。

ところが、私は46年カナダで住んで、英語圏に住んでいますから、日本語とそれから英語が大体しっくり来て、で、パーリ語、お釈迦様の話した言葉は、インドヨーロッパ語なのです。インドヨーロッパ。で、私は丁度、英語圏で長く暮らしていますから、それを英文で訳したり、パーリ語で説かれていますので、こう素直に唱えられます。でまた、これにはその意味が分からなくとも、このバイブレーションには深い真言の秘密が入っています。

だから、その偉いお坊さんが40年、50年、このお経を唱えている人は、良く真言密教の極意をちゃんと知っています。音も3つの出し方、身体から。ただ話すだけではないです。あの、こう声出すのではないです。身体も振動させて、顎も振動させて、それで読みますから、このお経を読む事によって、病気まで治す神通を持つ方もいます。

勿論、その中国語の漢文で読むのもまた良い事です。実際に私はこの法華経に書かれている、この観音様のお経の事を実体験していますから。これも嘘ではないです。ただ、お釈迦様の言葉で唱えれば、それだけの光明がもっと強く入る事も確か。それで、私が先ず、南伝のお経で唱えております。

それで、聞き慣れない人は、ただお経を聞いて貰っても大丈夫で、後で興味があれば、自習して唱えて貰っても良いです。それで、良いでしょうか？

## — 読経 —

### 水源禪師がカイラス山に登るまでの経由

---

#### 【参加者】

チベットか、ヒマラヤにカイラス山と言うのがあると思うのですが、あの巡礼と言うのは、どの様なご利益と言うか、修行の意味があるのでしょうか？

#### 【水源師】

やっぱり、カイラス山に行ける方は、それだけの高德を持っています。そうでなければ、行きたいと思っても行けません。古代1万年のインドの歴史上、インドは4万、5万、10万年あるかも分かりません。と言うのは、スリランカとインドを繋ぐ、丁度橋の様な島があるでしょう？現代の考古学者が発見した事は、「この橋は人工的に出来た150万年前の鉱物である遺跡であると。で、ラーマ・ヤーナでそのハヌマーン、スターウォーズのお猿さん(チューバッカ?)みたいな、私もハヌマーンに出会いましたが、それはその超インテリジェント(高い知性があるお姿)でした。お猿さんの神様といわれる様な感じでした。これ丁度、私がバラナシに行った時に私に現れて、目の前に現れてくれました。

で、そういう風にまあインドの一般に言われているのは、現代歴史の上で1万年。ずうっとカイラス山に行く事が、もう人生で最大の生きる目的であるわけです。

何故かと言ったら、そこのマーナサロワール湖と言う湖で水浴びすれば、次は必ず天界に生まれる。と言う事で、結局、ラダックからずうっとその下方を上がって行けばマーナサロワールに続きます。でも今はそれはインドと中国の紛争があって、そのルートは今は開放されていません。私が行ったのは、もう直接、中国のシーニン(西宇)、西の終わりの駅と、ナンニン(南宇)がベトナムに入るところ、シーナンは西の中国の入口。私はシーナンからバスで

陸路でラサに上がって、で、ラサに上がってそこで、私はベジン(北京)大学の紹介で大学の教授が泊まるホテル、殆ど全てタダで、食事も全て。と言うところを紹介されて、まあ楽しくそこで過ごして。

そこで3泊4日のバス旅行でアーリに着きます、アーリ。そこで私は、あなたの国の法律を犯しましたと言う事で罰金500元を払って、そこで許可証を貰います。そして自由に1カ月の間、自由に禁止地域に入っても宜しいと言う手帳を貰います。この手帳を貰って、それでそれからグルリとカイラス山を回って、今度はヒマラヤ沿いにずうっとラサに入って、そこから今度はヒマラヤを越えてインドに入っていきます。

だから、このルートは殆どの人、使っていませんので、大体一番簡単なのは、カトマンズに行って旅行者が団体組んで、そこからバス旅行でインドの方々が入っていきます。ただし、お金は高いはず。何故、私があるルートを使ったかと言えば、アメリカから行ったら大体20日の旅行で、20日から1カ月、そしてお金が大体100万以上掛かります。時に200万。で、私はバックパーカーが好きだから、もう、100、200円の旅で行くものだから。でなければ、カイラス山に上がる前に高級ホテルがあります、チベットの。凄いお金取られますよ。私はチベットの安旅館を」探して、それでもう40元なのですね。普通は10円で泊まれるけれど、4倍。何でも高いです。

ま、そう言う風に回ったお陰かどうか、やっぱり、それとマーナサロワールで水浴びしました。あの、冷たいです。そしてその後、プーラーンに行って、そこでマハーカシャパ(加葉尊者)様の聖地、その修行道場と言う事で探し回って、それでそこを回ったのですけれども、まあ奇跡的な一人旅で、迷わずに命落とさずに、そこからも帰って来て、やっぱりそこら辺はもう洞窟ばかり。滅多にプーラーンに人は行きません。でも、ヨーロッパの方で非常に有名でイタリア政府か美術関係の人はそこにあるお寺にお金を投資して、それを再建しています。

で、東洋の方はずうっと遅れて、大谷大学の大学院生の博士号の研究者が、その私の訪ねて行ったお寺を7年ラサで研究して、そこに行かないのです(笑)。7年ラサに行って、私はすぐ行って帰って来たけれど、その方は行きたいけれど何かモゴモゴ言って、「私は少しで良いです」

と、それを研究している方で。だから、その經典仏教とかそう言う方も真面目にやっているけれども、現場に7年いてそのお寺に行かない。

スリランカでも一緒の事で、スリパーダと言う山があつて、そこに日蓮宗の方が日本妙本山と下にあるのですよ、そのお寺が。非常に高德な方で、食事も作って貰いましたし、そこで色々お世話になって、お話聞いて、和尚様が行っていたところに何か太古の文字が書かれていると。でも、大学の先生は上がるのが嫌だから、未だに行かないと。まあその学識の方は体力使うのがどうも苦手みたい。やっぱり文献調査研究での方がやりやすいみたいですね。

そう言う事で、それで回ってずっと頭下げて、それでチベットの方に非常に親切にされて、ずうっとインドを回って、ミャンマーのこの不思議なお釈迦様のダンマヌパッサナー、法随観を受け取ったわけ。だから、多分そのカイラス山の影響もあるかもしれない。で、東の丁度カイラス山はピラミッドになっている。ピラミッド。もう巨大なピラミッドになって、それで丁度オベレスクみたいなピラミッド。巨大なピラミッドにちょっと垂直に立っています。それで、東面の面にやっぱり観音様の立像が岩の方にバーンと浮かんでいる。それも大乘船の上に浮かんでいる。

それで私がミャンマーでは非常に難しいシャンステーツにあるカクビハーラと言うのは、カクサンダ仏をお参りする、このカクサンダ仏陀は結局、現行千仏のナンバーワン。西の仏で

す。これと阿弥陀様とは非常に関係あって、そこには結局、涅槃に行く涅槃船があるわけ。で、また象に乗って涅槃に行くのと、これは難しい難行をして一人で上がると言う意味の。それで、船は大乗で、みんな船に乗って楽に行けると、だから大乗仏教と言うでしょう？それでバガンに行けば、千年前の建物に船に乗って阿弥陀に国に行くのか？ちゃんと船が描いています。

## 仏教と云うのは実際の事、実際に切って構造を調べる事

だから結局、北伝の人は現場に行かないのですね。行ってもまた論争を繰り返して「ああではない、こうではない

と。今日もちょっと、さっき説明したのかな？考古学者は恐竜の骨を掘って、いつの時代に発見したとか、もう詳しく見て行くでしょう？それで、そのまた南米のくちばしの大きな鳥をオオオニクチバシと言うのかな？名前。それを日本の学者が切断してみたら、細かくなっているわけ。「その嘴の意味は何か？」と。で、見たら血管が通って身体を冷やす、その機能を持つと。それを実際にその赤外線カメラで温度を高めたら、実にここが真っ赤になって、ここから熱を放射している事が分かったのです。この事を100年間、ただ論争していた、実際に誰も実地調査しなかったわけ。で、これでこの論争がストップして、やっぱり日本のこの素晴らしい叡智と言うかね、それで決着したわけ。

で、このお陰で、今度、恐竜を切断してみたわけです。これがポコポコ出ているでしょう？これは何の意味かと。誰も今までその化石を切断した学者いないわけで、切ってみたわけ。そしたら何とその構造がオオオニクチバシ鳥の構造と一緒に、これは身体を冷やすものだと確定したわけです。また、後ろの尻尾の恐竜は硬いわけなのです。何にもその構造と違ってカスカスではないわけ。それで、それは武器になると分かったわけです。

と言うその実際の事をやれば非常に簡単にその方向が見えるけれども、その「ああじゃない、こうじゃない

と100年論争かかったわけです。それでパーンと切って、構造が血管が通っていると。

仏教はここにあるわけ。実際に切って、構造を調べて血管が通っていると。で、血管が通っていると言う事は、多分、これはその身体を冷やすシステムではないか？と。犬とか普通の鳥は舌を出して、羽を広げて、身体を冷やすわけです。と言うのは、そう言う機能しかないけれども。このオオオニクチバシは自動的に嘴で冷やすわけです。だから、その代わり、ここでやる利点はあるけれど、食べる時にももの凄く難しいわけ。何処にその果物があるか、嘴が大きすぎて目では直接に見えない、こうしてここにあるから、こうして捕る。で、掴んだらここから喉まで遠いでしょう？パーンと放り込むわけ。そう言う事で、頭の100年論争したわけです。

結局、ジャータカ物語で、御釈迦様の時代に森に入って、弓矢、刀で蚊をやっつけに行こうと、書いていたでしょう？それが1回あった事ではなく、その前にもこのようにお父さんの頭をマサカリでおバチーッと蚊を退治したと。だから、それだけ私たちは本当におかしい。私たちはもっとおかしくてね、ボタン一発押せば数百万の人間殺すの(笑)。蚊を退治してお互いに傷つくどころの話ではないわけです。

だから仏教と云うのは、実際の事。で、阿弥陀の国があるか、観音様の事があるかと、これは体験出来ます。その体験出来る手法は法然上人の行法があるけれど。それは丁度カシナと言う状況が発生します。これは、あの法随観のカシナ瞑想と言う40の瞑想法の中にある、太陽を見るカシナと水を見るカシナと言う。そう言うその行法を日本では誰も教える人がいな



かったけれども、この法然上人が名号を一生懸命唱えたら阿弥陀の国を見たと、私がおの阿弥陀三部経の内容を見たら「これはカシナの行法だと。で、これを今、実際にやっただと言う人間、方はその法然上人以来、その行法を教える方がいたのかどうか？」という文献は未だに見つかっていない。ただ、お釈迦様の阿弥陀三部経には載っているわけです。

### 心が純化すれば観音様はいつでも助けてくれる

韓国の金剛山岳に沢山の寺があります。金剛と言うのは、その結局、ブロンズ。ブロンズと言うのは copper (銅) とそれから亜鉛が組み合わさったものをブロンズと言いますが、それでじゅぞう(寿像?) するのを金剛と。ところが、金剛と言う本当の意味はダイヤモンドなわけ。だから金剛はダイヤモンド、絶対に壊れないと。で、昔はその真鍮だから、打っても壊れないから、これが金剛と言う意味になったわけです。

で、その観音様の下で、瞑想していたら、やっぱり観音様の教えで、やっぱり同じ現象が起こったわけ。で、海を見て。それは非常に韓国で有名なヘインサ、海の印、海印(寺)。海にこの秘密がありますと。だから、この観音経の中で、『妙音観世音梵音海潮音』、ここね。ここなわけ。で、そこで瞑想していたら、丁度、法然上人が体感した現象が起こったわけです。それで、この前、そのやり方を皆さんにご説明して、後は実験してみてください。そう言う事が、そこを見れば、もう阿弥陀の国を見れば、もう間違いなく浄土転生確定しますから。阿弥陀様も存在する、観音様も存在すると。もう疑い無し。

ま、それは別として、メッタスッタ、愛の瞑想、この前やられて、そこで完全に不動明王様と観音様が一体化した現象を見たでしょう？だから、メッターヌッサティ(Mettānussati: 愛の瞑想)で、それ一つ。マラーヌッサティ(Maraṇānussati: 死随念)、これをずっとやって行けばまた同じ現象が起こるわけです。そして、非常に良い場合は今の海印海潮禅をやれば、また体感すると。3つの方向。で、合体すると。で最後はずうっと念じていたら、観音様が出る事があります。実際に出ます。だから、この4つを体感した場合には完全に確定している。もう観音様はこの世にいます。何時何処にでもいると言う事が、明快に分かるわけです。もし心が純化していた場合には何処にでも居て、いつでも助けてくれると。

だから実際、何回も言った様に、ベトナム戦争で、国を追われた方が船に乗って逃げて来た時に、一生懸命、観音様の名号を唱えて、水も無い、食べ物も無い、奇跡に助かって、カナダに来られたわけ。で、2250年前にホータンの第三王女が王様に怒られて首を落とされる時に、ただ観音を念じていたら、刀が2回折れたと言うわけ。バンバンバンと。これをダンダンネ(段段壊)と言う事なわけですね。だから、そう言う風に、このお経の中、私、全部は体験してないけれど、私にとってはこの中で私が納得いく事が、もう1、2、3、4が出て来たら、もうこのお経は間違いのないものであると。

だから、そう言う事で今回は観音経を皆さんで最後に読みましょうと。その私のただの一つの頭でやっているわけではないわけです。実際にこのお経がどう言う風に発生して、どう言う体験があるかと言う事に基づいて私がここで皆さんと言っているわけです。だから、このお経の中には、「阿弥陀の国を見れば、阿弥陀の国を見れる手法がありますと。また「観音様に会いたければ、観音様に会える手法もありますと。観音様は何時も阿弥陀様を乗せていると。だから全てが一体化した時に、「これは間違いないと。と言う事で私が皆様にこうして受けた法を、「こう言う事がありますよと紹介しました。

ただ頭でね、幾ら考えても、それは「7年ラサにいたけれども、行きたいけれども未だに行っていないと、そう言う方は、バカにしているわけではないですよ？何かの理由でいっぱいあるのだろうけれど。で、また他のスリランカの偉い大学の先生も「いやあ、上がるのがちょっと難しいから、未だに行っていないと。で、結局、そう言うフィールドリサーチ(現地調査)が非常に遅れていると思うのです。で、そのフィールドリサーチの遅れた、さっき言った科学者が断面して明快に分かる事を、100年200年頭で考えても無理なわけ。

だから瞑想と言うのは、本当に実際の事。そのイメージでやるわけではないわけです。ところが今は、「イメージしてみましようとかね、「それで心楽しくしてみましよう。それはね、悪い事ではないけれど、本当に心が進化する時には、実際のこの世の体験が非常に必要なわけなのです。だから、死の瞑想にしろ、愛の瞑想にしろ、私、「実体の事をちゃんと見なさいと、「そうでなければ効果が無いと。だからその実体とかけ離れては、その本当の体験は出来ないわけ。

だから、お釈迦様は本当の体験を持って来て、このジャータカ物語、これがまた14冊くらいありますけれど。これは全てお釈迦様がもう91劫前の話とか、全部ここに載っているわけです。だから、前世もあれば、また未来もあります。それで、今回、宿命通と天眼通を完成させてみたわけです。だから、その今までは、こう言う言葉あるでしょう？宿命通と言うのは過去を見る事です。天眼通と言うのは未来の来世を見る事です。

## 私達は何の為に生きているのか？

---

と言う風に、実際の「何故、今、私たちが生きているのか、何の為に生きているのか」。で、その来世を見なくても、もし、あなたが本当にこの世に何の為に生まれて来たか、何で生まれたか、で、死んで何処に行くのか、ハッキリ分かったら、それは要らないのですけれども。この世で、瞑想無しに、法随観を持たないで、言っている方は殆ど誰もいない。西洋の方では、来世は無し。過去世も無い。あるのは、現在、命それだけ。それしかない。ゼロからゼロに帰ると。では、「何の為に神はゼロからゼロの人間を創ったのか？」と言う回答が出来ない。何故、神は、一切平等の愛の中で、シリア戦争で子供が死んで行く。

または、その今日も見ただけれど、淀屋橋、本町、ランボルギーニ、アルファロメオ、若者が。それからもう一人は、あれは何だったかな？凄いやその3000万級の車、ボンボンボン3台、全部、若者。と言う風な事が発生するのとか。いやあ、私は声掛けたかったけれど「いやあ、素晴らしいね」と。それは悪い事(ではなく)、本人はね、その親から貰おうが何しようが、もう、嬉しいわけでしょう？それは盗んだわけではないのだし、その素晴らしい車、本当に。それからまた、ロールスロイスの何とかと言うの、サーッと走っているわけです。いや、私は車が好きだから、あの見るのが好きなのです。「ああ、良いね」って。全然やきもちとかではなし、「素晴らしいねと褒めてあげようと思ったら、褒められたら、そうしたら嬉しいと思うよ？だから今日、時間がなくて、私、車の事ちょっと知っているから、楽しく会話したかったわけだけれども、時間がなくて、こちらに来ただけだけれども。

それは、昔「あれは金持ちだ、ダメだとか。いや、それはその運命で貰ったのであって、全て因縁なわけです。それ以外、何も無し。だからその羨む事も無いし、真面目にそうして生きているのだから、非難される事も無いし、その働く事もまた素晴らしい事です。その働くと言う事は、お腹空くでしょう？とっても美味しく食べられる。それが働かないでビーフステーキとかそのエビ食べるでしょう？2日は食べられない。美味しくない。ところがこの3年間、滅茶苦

茶に働いたわけです。私がお家を建てたわけです。この老体で。老体で。まあ、身体は痛いし、もう滅茶苦茶、痛い。もう痺れるくらい。で、やっぱりね、お坊さんはお酒飲んでではダメでしょう？焼酎ガバガバッと飲んだら、スツと身体が楽になって。これは美味しくて、酔っぱらわない、不思議と全然酔っぱらわない、痛みがすうっと取れて、次の日、働ける。何食べても美味しい。

その昔、私は帝国ホテルで首相級と一緒に食べたけれど、その料理と私がこうして働いて食べた貧しい食べ物でも、こっちの方がもう10倍20倍美味しかったです。私もさつきランボルギーニがアルファロメオとか、もうひとつ来ていたけれど、「その良いなあ」と言うのも、実は私も若い頃は大阪のホテルのレストランで食べてみたり、まあ親の金か何かで。だから、そう言う生活したものだから、何も私は「あれはダメだとか、そう言う気は一つも無いし、「ああ、あなたも私と同じ様に楽しんでいるのですね」という気持ちで思っているだけです。

それを人間の頭で考えたら、「皆平等で、あれはおかしいと。平等であるならば、本当にその平等が実際に実現出来るのでしょうか？そう言うってアメリカは、アメリカとか西洋の国々、フランス、イギリス、それから分かりません。NATO軍がリビア攻めて行ったでしょう？カダフィーは悪い男だと。カダフィーは一人に年間6万ドルのお金をやって、学校費ただ、医療費ただ、アパートも皆あるわけ、車皆持って。「いや、これは悪い男だと、「独裁だと、「皆平等でなければいけないと、「民主主義ではないと。それで全部潰したでしょう？今、どうですか？ISISの本拠になったでしょう？で、その責任は誰が取りますか。取らない。

だから、ここで日本の方が非常にしっかりしなきゃいけないのは、こう言う風な理論に乗らないで、しっかりと本当の事を見る必要があります。特に人生も、「国が何と言おうと、これは間違いであると。そうでなければね、その昔、「死ぬ事は良い事だと、「死ぬ事は桜の花が散る様に素晴らしい事だと、多くの若者が死んで行ったわけです。本当に死にたくないけれども。その人たちは死にたくないのに、その国家機関で与謝野晶子さんが「弟よ、死に給うなかれ」とそう言うていたら、もう国家大逆罪みたいになるわけです。

だから、そう言う風な事で、もし国家が間違えばね、太平洋戦争でどれだけの素晴らしい若者が死んで行ったか。で、今はアメリカと大の仲良しでしょう？では、何の為に殺戮しあったかと。最初から仲良くすれば良いでしょう？で、アメリカもね、共産主義が全世界をバイ菌の様に広めるから、これで全部戦って、ベトナムの北軍を潰さなきゃいけないと。で、6万人の若者が死んで行ったわけです。即死。アメリカの法律では、戦死と言うのは即死。1秒2秒でも触って生きていたら、負傷者。だから6万人の10倍。600万人くらい死んだはず。で、今はアメリカはベトナムが大好きで、仲良くしよう仲良くしようとしている。では、何の為にアメリカが自分の国の若者を殺して行くのかと。

だから、それよりはね、山で一人貧しくても、本当の法を求めて、その貧しき食事で良いから、ジャングルにいる蚊を槍、刀、弓矢で撃ち殺しに行く必要は無いと。自分達が全部撃ち合いで死ぬかも分からないから。と言う事と殆ど変わらないわけです。その時も皆で「ワッショイ、ワッショイと「これから行って蚊を退治に行こうと言って、そう言ったわけです。

## お釈迦様ほど本当に深い教えはない

ま、そういう事で、お釈迦様ほど本当に深い教えは無いと思います。私は実は物理学が大好きなので。特に若い時から、原発の核反応、それから水素核反応、水爆を如何に平和に利用できるか、これはその完全に放射能の灰が出ないから。これは凄く良い事だと非常に興味持っていたけれども、そっちの方向に走らなかったわけです。その代わり、そういう事に非常に興味があったものだから、私がある時にそういう事を言いましたら、物理学の先生が非常に喜んで、「おお、良いな良いな」と質問してくるけれど、「私は海外に行きますから

と言う事で。あんまり興味のある人はなかったわけですね。

でも、私は小さい時から今の太陽光熱の利用とか。と言うのはその時は東北大学の桜井教授がナンバーワンで、誰も研究してなくて、で直接、そこから講義受けたり。だから、非常にそういう最先端の物理科学と縁があったわけです。だから、そういう観点で、特にロケット工学に非常に興味があつてね、その宇宙とか。

だから、そういう観点を踏まえて私はこの仏教の経典を見ているわけです。実際の現場からのものの見方。実際にロケット作って発射してみたり。打ち上げてみたりね。で、火薬作って爆発されてみたり(笑)。で、そういう実体とか、実際に車を直すとか、電気関係とか。そういう本当に実際の手でもって仕事して、その上での経典読んでの私がこれは正しいと言っています。ただの経典の経典学だけで言っているわけでない。それから海外に行って、本当にこの生身一つで何処まで出来るのかと、全く違う社会で。と言う実際の体験を通して、体験の知識でこの経典を読んでいます。だって頭で「こうだ、ああじゃないか」ではないわけ。

で、その上で一番正しいのは、この瞑想が素晴らしいと。この瞑想を教えて下さったお釈迦様と言うのは、まあ想像を絶する、これ以上の神があるかと私には思うくらい素晴らしい。戦ってレスリングで勝つ、それが英雄とか、ではないわけなのです。お釈迦様ほど深い深い愛を説かれた方は無いと思います。この私達の知っている人類史では。で、キングアショカ王が本当に大戦争を起こして、30万の自分の兵士を殺して、敵方も殺して、その後、完全に分かった。「いや、殺戮は何の意味も無い」と。「人の命を大切にす、愛の生き方、お釈迦様の生き方以外は、これ以上のものはこの世には無いと。私も実際にそうだと思います。

だから、法随観で私も宿命通、天眼通をもって過去世を未来世をちゃんと観て、で、それでそれを渡す事が出来たわけです。で、そういう風な体感、その上に、チッタヌパッサナー心随観、それから受随観、それからカーヤヌパッサナーの身随観、4つの方向から確かめて確定して、今、皆さんにお話ししています。で、その上で、これは非常に難しいから、もう一つ、メッターヌッサティ。マラナーヌッサティはもっとやり易いです。その時にニミッタがあれば、非常に成功し易い。

ま、そういう事で、長々と説明しましたがけれど、その他にまた何かありますか？



## 心の構造と体が一致して、楽しい行になりドンドン進化して行く

### 【参加者】

ちょっと、ではお話しさせて戴いて良いですか？まあ、あの8年前、モンゴルのドミトリーでお会いさせて戴いてから、結局、今日まで8年、出会ったあの時だけなのですけど、やっぱりその8年間覚えていると言う事は、何かやっぱり僕の中で、気に掛かる場所があったと言うか。

### 【水源師】

いや、やっぱり、良い因縁なのですね。

### 【参加者】

はい、で、あの時に色々お話をお聞きして、で、僕もまあ仏教とか興味あるものですから、まあ座禅とか別に何もそんなのしていないのですけれど、こうかな？って言う考えているのがあるのですけれど。まあ、その時もお話聞いて仰られていたのが、「理屈や理論ではなくて、体験だ」と。で、ミャンマーで修行されて瞑想で、と言う事をお聞きして、僕はその時考えていたのは、瞑想って、こう坐っているだけで、何でずっとこう坐っている事が、そう言う何かを得る道の方に近づいて行くのだろうか？って言う風に考えていました。

でも、またお話聞いていたら、やっぱりその、ただ坐っているだけではなくて、呼吸法だったりとか、と言うのをやっけていて、そこがまあポイントと言うか、ただ坐っているのと瞑想してい

るのと違いなのかな？と置いていて。で、自分なりに考えたのは、それをやると、ヨガであるではないですか？インドの。そう言う方向に近づいて行くのかな？と思ひまして、ある人だつて結構、自律神経みたいのを自由に、普通だったら出来ない事を出来たりする、と言うのは見た事がないですけど、聞く機会があるのですね。それを究極までやると、脳内のいわゆる脳内麻薬みたいなものがコントロール出来る様になるのかな？と言う風に思ひていて。

と言うのは、そのランナーズハイとか、マラソンのランナーとかですね、限界を超えて走っていたら、普通やったら倒れてしまう様なところを、脳内で凄いアドレナリンかドーパミンか分からないですけど、脳内麻薬的なものが出て、本当だったら倒れている様なところが凄い力が出せるとか、バレリーナのダンサーズハイって、ダンサーも脚ボロボロでも、まあそう言う状態になったら、そう言うのを感じないとか、と言うのを聞いた事がある。で、お坊さんとかも修行で常人ではちょっと考えられない様な修行やっていたりとか断食やっていたりとかあるではないですか。そう言うのも、多分、ただただ辛いだけやったら、そのお坊さんも出来ないのではないかと個人的に思ひます。

で、何が違うのかと思ひた時に、やっぱり脳内で凄いその快感物質と言うか、そう言うものがそう言う状態の時に出ているのではないかと。で、そう言う瞑想とかヨガとか修行を積んで行けば、これはもしかしたら、そう言う偉いお坊さんの方とか言うのは、それを自由に入れ出来る様な力とかが得られるのかな？と言う風に思ひていたのですけれども、そう言うものではないですか？

### 【水源師】

そうですね。やっぱり私も朝3時半に起きて、寝るのが9時頃かな？9時半か。で、朝から晩まで殆ど瞑想。楽しくて楽しくて仕方ないわけ。で、次の日が早く来ないかな？と。寝るのが勿体ないくらい。と言うのは、ドンドン行が進むから、痛くもないし、ただ楽しさだけ。で、月に2回、お祭りがあるわけです。満月の日と新月の日は休みなわけ。「嫌だなあ位、」休みで今日も修行出来ないのかと。やっぱり、そう言うものが発生しているわけですね。で、持続して行って力が出て来れば、辛いどころかこれ程楽しいものはないわけです。それもドンドン進化して、それが全部終わった後、パタリとそれが止まって、これ以上進化する教科が無いものだから、後はもうあんまりもう坐る気が無い。

やっぱり、マラソンとかそう言う人もね、ドンドン進化していくから、楽しくて楽しくて仕方がないのだと思ひます。その心の構造と肉体が一致するわけです、名色と言って。これはX線でも見えない。心のその心眼だけでそれが観えます。心の中が観えます。それで、そう言う今言った様な事が発生して。

だから、昨日もちょっとお話ししたかな？今、現在、韓国の済州島に、この方は50歳かそこら、60前の方。お父さんが絶対に学校にやらさなかったわけ。で、山で一人で暮らしたり、お父さんから字を習ったりして。この人はあんまりお腹が空くから、鉄を食べたわけ。そう言う事があり得るか。で、実際にこうYouTube見たら、食べるわけ、ガリツとかじって。ムチャムチャムチャと。結局、学校ではね「鉄は絶対に食べられないものだ。」「物理的にもあり得ない」と教えられるものだから、そうして絶対人は食べないけれど、この方はそのようにして教えられていないものだから、アメリカのテレビに出て、その食べたところを映すわけよ。カメラで。ちゃんと出るわけ。そうしたらアナウンサー「Here it is！鉄がある！と。本当にあるわけよ。それで病院にフィルム見せるわけよ、お医者さんに。お医者さんはただ「何だろう？」分からない。

だから、心と言うのは凄いものです。だから今でもその、まさかグルグル回ったワイヤー、鉄のワイヤーあるでしょう？かじって食べるのだから。ちょっと太いよ？嘘みたい。私ら食べたら、傷ついて死んでしまうでしょう？いや、そう言う教育受けていないものだから、食べられるものだと口に入ったとたんに柔らかくなるみたい。と言う事を、凄いインドのヨギの行者はやるみたいです。

で、実際に私も深い瞑想に行ったら、心臓の波数をずっと落として行って。心臓は1分間に70回かな？60回、70回。あの1分間にね。ポッコン、ポッコン。1分間に10回行くか行かないか。それで息も止まっているわけ、ずっと。全然、苦しくない。気がついた時に非常に苦しいわけ。「あっ、息止まっている、あっ、心臓駄々だつと上がつてと言う風なここ。それがインドの行者だったら、そのままウーツともっと深く行くでしょうね。これ当然の事で、大喜びでウーツと止めて。息をしなきゃ絶対に死ぬ。心臓が止まったら絶対に死ぬ、と言う教育を受けているから、そう言う事を聞いても、実際にそう言う事が起こって、気がついた時に、あの、ここで何かジャングルに蚊を退治しに行く頭の方が反応してしまって、身体にショック与えて、オオツ。身体はね本当、気持ち良いのですよ。

で、その高い4000メートルのところで暮らしていたらね、もう下界に降りたくない。身体が楽で楽で。酸素が少ないから苦しく思うでしょう？違う、逆に楽。下界に降りて来たでしょう？苦しくて苦しくて。もう空気が重すぎて、その水の中で泳いでいる様な感じ。それが慣れるまで非常に時間が掛かるけれど。ところが私たちは酸欠酸欠酸欠と頭にあるから、逆に考えてしまいますね。

まあ、そう言う事で、私たちの身体は実に不思議なもの。確かに100メートルのボルトさんね、素晴らしいですよ。やっぱり天性に恵まれて、プラス彼のやっぱり凄い意志力があると思いますよ。単に天性だけではなく自動的にそう言う風な力を発揮出来ると。小さい時からの心の作用の方が大きいと思う。と言うのは、そう言う方いっぱいいるけれど、彼みたいに走れないもの。それで、カナダの100メートルの人が第二位になったけれども、小さいのです。タイムもそんなになくて、ボルト選手と競争出来る立場ではないのに、それに付いて行くわけです。

だから、もうさっき言った様に、科学では割り切れない何かをここで発生させて、そのさっき言う、この頭の脳内は最高の製薬工場だと言っているのです。最高の製薬工場。と、お医者さんが言っています。何でも作れるのですって。麻薬も作れるし、何でも作れる。だから、さっきお話しされた事は正解だと思います。だから、インドのヨギとか、そう言う寒いところでもね、やっぱりここでスーツと熱を出すものだから、普通は辛いはずだけれども、それが寒さが消えてなくなるのかも知れませんね。

と言うのは、その熱を出してね、身体が痛い時あるでしょう？あのその風邪を引いたり、やっぱり風邪薬も麻薬がちょっと入っています。だから、その麻薬が入っているから、それを飲めばスーツと身体が冷えて、身体治るでしょう？やっぱり同じ現象だと思う。そう言う凄い行者のヨギの達した方は、自由自在に出せるのだと思う。また、それから、さっきお話しした鉄を食べると言う方、この方は多分、前世は道教の和尚さんだったと思う。と言うのは、こうなわけですよ。あの、ただ、パンパンパンパンとやって、クルクルクルと回して、それからタンタンタン、タンタンタンと子供と一緒に、タンタンタンとそれで身体が活性化して、誰も教えていないのに彼が出来ると言う事は、あの動き方を見て、必ず前世は道教の方だと。

だから、そのアンデスで出会った若者、スイスから来た白人ですけれど、「いや、私は自分の心臓の波数を落とせると、「私は全部自分の身体の内部が見えると。「あの、きみは前世は

インドのヨギだったでしょう?」。「はい、そうですと。ハッキリ言っていた。分かるわけですよ。それ以外にこの世で教える行法は無いから、インドのヨギはよく心臓の波数を落とす。と言うのは、結局、私が深い瞑想に入って行って、第四禅定に入った時にやっぱり息も止まり、心臓も殆どストップがかかる事になって、この頭が作用して、ショックを受けて修行を止めてしまうのです。その時はね、非常に気持ちが良い。苦しくない。全く苦しくない。で、気がついて、普通の体に戻ったら、あんまり素晴らしい感覚ではないですね。呼吸こうして生きて波動が70回かの身体です。殆ど止まる状態は非常に軽快で、何か光に包まれて、非常に気持ち良いです。

だから4000メートルの高山から、下界に降りるのは本当に辛い。最初1週間くらい。あの、やっぱり3000メートルですね、最低。非常に良い結果が出ます。やっぱり、2000メートルはちょっと低いけれど、身体に非常に良い。1000メートル以上で暮らせば、相当身体は良い、良好の状態にあつて、日本では昔の人はみんな1000メートル以上のところに住んだと言う話、聞きました。やっぱり、それはそれなりに理由があつて、身体に良いし、精神状態も良くなるという事だったのかな?と思うんだけど。まあ、そう言う事で、また次に何かお話聞きたい事。何でも良いですよ、遠慮なく。もう、私はもう後、数時間で東京に行きますから。また来年まで聞けませんよ。

## **死の間際の望ましい心の状態は?それは・・・「死の瞑想」**

### **【参加者】**

人って言うのは、何時死ぬか分からないと思うのですけれど、死に際しての、死の間際、どういう心の状態であれば、望ましいですか?

### **【水源師】**

うん、それはね、マラナーヌッサティ、死の瞑想で、あなたの死を見る事が出来ます。何時、何処で、何歳で死ぬか。で、どう言う風に死ぬかも見えます。その死に方によって、あなたがあなたの来世を変える事が出来ます。下手したら変なところに行くから、良いところに送り込む事が出来ます。だから、生きていくという事は非常に大切に、そう言う風に出来る修行、出来るわけです。

だから、あなたはバンガーみたいな光が出ていますから、ニミッタを必ず、出来るはず。このニミッタは非常に大切に、その宿命通と天眼通を見るのが非常に重要な意味があります。で、何処の世界に生まれるかも観えます。で、行き先も変えられる。と言うお釈迦様の行法は凄いものです。



## 実体とかけ離れた作戦で、真面目な戦士達が無駄死にするという事は国を潰す事

で、私たちは、まあ朝から晩まで働いたり、社会の為にグルグルグルグル回っているけれども、来世が無いと言うからオッケーだけれども、あると本当に明快になったら、みんな騒ぎ出しますね。「何の為に、どうして？」と。「こんなに一生懸命働いているのに、どうして私、変なところに行きますか？」となる。では、無いとなればね、無いのだから、質問無し。責任無し。

だから、上としては本当の事を知らせたら、制御出来ないわけです。国としては、「あなたはこの、あなたはこれ、これこれ、商売人これ、どんどんグルグル回って下さい」と。「何も考えないで下さいと。「いや、心が痛ければ、お寺、お宮に行って拝みなさいと。実際に心安らげますし、もう質問が無いわけです。ところが、実際に、何時何処で死んで、何処に行くかと言う事が、あるとすれば、観えるとすれば、国家としてちょっと難しくなるのではないかね？と思いますよ。

何故かと言ったら、アメリカ、1990年代だった。10歳になる男の子がソロモン戦争で私は日本のゼロ戦と戦って、そこで落ちたと。機体のナンバーはこれこれこれ。お父さんとお母さんは「ああ、これは嘘だろうなと、あんまり言うものだから、この子供を連れて、そのソロモン島のその現場に行ったら、その飛行機のナンバーがあった。過去世がちゃんと分かります。何故かこの人は、良い事をしたから、アメリカでまた生まれて、そう言うその裕福な家庭だから、そこに行って、事細かに覚えているわけ、その飛行機の機体のナンバーから全て。それもピターッとその通り。一時、非常に話題になった。

だから、私がアメリカに、北アメリカに行った時には、北米で仏教を信じているのは、1パーセントも無かったはず。で、最初にダライラマ法王様と丁度、縁があって日本のお寺を紹介して法話会をやった時に、その時に驚嘆したのは、彼は前世、14代目過去ちゃんとあると。生きた人間。と言う事で、それで北米では非常に話題になったわけ。で、今は仏教を信じる数字が5パーセントまで上がっています。誰でも何時までも、戦い戦い、殺すのは嫌でしょう？平安でいたいわけです。兵隊さんだってね、戦争に行くよりは、静かにただ国を守って、何事も無ければ大平安だし。それは国の為に命捨てに行く義務はあるかも分からないけれど、戦争がなければ最高なわけです。

だから、やっぱりアメリカでももう戦争に次ぐ戦争でしょう？で、第二次世界大戦だって、日本が戦わなくても良いのに、結局、そう言う仕組みでやらされたかも分からない。裏を返せば、やっぱり日本の将軍が、ちょっと頭がなかったものだから、敵の罠にはまって。国盗り物語で、やっぱりあのジャングルに蚊を退治行くのに弓矢で行ったと。おかしな事ばかりやって。インパール作戦で2万人の兵隊送って、食糧送らないのだから。死ぬのは当然。その大将だけは帰って来るけれども、兵隊は惨憺たるもの。ナバール戦でも一緒よ。食糧を確保しなければ、死んでしまうでしょう？それで、凄い軍艦でね、絶対、不敵な軍艦なわけですよ。それをナバール戦に持って行って、で、敵を見つけるのにね、でっかいサーチライトあるでしょう？スーッと探す。敵は「これはしめたものだ

、そこに魚雷打ち込めばボンとやられてるのわかるでしょう。その時のもう大英雄だからね、その中野学校って言って、東条英機の第1回生、2回生と先輩先輩で。

実体とかけ離れた作戦を、私から見たらやっていますね。本当に無駄死に。で、その時のジョンFケネディが、ちっちゃいボートで魚雷積んで行くわけですよ、ダアッとモーターボートのでっかいやつで。で日本はでっかい軍艦なわけ。それで、でっかい軍艦はその船

長さんが偉かったのでしょうかね。何故か船を操作して、それで体当たりして、そのジョン F ケネディ大統領のボートを沈めたわけです。

で、後で仲良く握手して、「ああ、良かったと。戦う者同士は全然、敵を恨む事はないわけです。仕方なく戦って、その時はもう何て言うの？試合ですから勝たないといけないでしょう？だから、この前の第二次世界大戦でロシアのカリンガーと言う戦場があつて、ドイツ兵とロシア兵が戦ったわけ。で、私のお父さんがそこで戦ったと。いや、私のお祖父ちゃんがそこで戦ったと。それが分かって、その子供たちが抱き合つて、泣いて「いやあっ！」と。私達は、そう言う戦いしたくないわけですよ。非常に辛い思いをしたと話聞いているわけですよ、そのどっちのお父さんからも。「ああ、そうだったのかと、その子孫は恨みなしに抱き合っているですよ。「いやあ、会えて嬉しいと、本人ではなくても、子供でも嬉しいと。

と言う風に、非常に真面目な戦士達が、無駄死にさせられると言う事は、これは国を潰す事になると思います。偉い将軍は、一兵たりとも自分の部下を殺さない。それが最高の将軍。その自分の部下を、まあ駒みたいに捨て石みたいに、これはもう最低の将軍。戦わずして、敵が降参すれば、これはもっと凄い将軍。と言う風な大英雄が出なきゃダメですね。ま、戦わずして国を守って行ける。と言う事は、本当の事を見える将軍でなければダメ。

だから、そのミッドウェー作戦でも、その艦長クラスは本当に瞑想ばかりしている、何処へでも。ずうっと。映画見ても本当そうでしょう？「どの瞑想していたの？」と私は聞きたいくらい。本当の瞑想をすれば見えるのです。敵が何処にいるか。何するか。

## 神通と意志力と作戦

ホーチミンは相手が何処に来るか見えるのです。だから、アメリカはその当時、2万の軍事工場、200万の兵隊を送っているのです。その時に完全に北ベトナム統制出来ると、北爆から何からB52か、ブアーツと行ったけれど、ダメなの。地上戦で全部やられた。話を聞いたら、アメリカ兵が何処に来るか見えるみたい。そう言う神通を持った宗教団体があるわけ。ベトナムには。それをカオダイ大きい目が何か、そのエジプトのホラスの目それが地球儀にあるわけです。

だから、ホーチミン、その大統領は「何処何処に戦車 comes から、穴掘れと。それでアメリカのビッグ A1 と言う、その旅団、2万4千。グワーツと来たら、止める手段、誰もないよ。空軍から海軍から撃ち込むから、グワーツと来たら絶対にどの軍隊でも負けてしまう。それが一瞬にして、2万2千の兵士を失った。2万2千。逃げたのは2千人の上官、士官だけ。もう皆殺しだもの。2万2千の兵隊死んだら、その上官どうなる？もう命惜しいでしょう？我先に逃げて、どうなる？残された者。

だから、その最後の陥落する時は、有名なヘリコプターがあるのですよ、兵隊を積んでダーツと。送ったら空母から帰らなきゃいけない。そしたらね、見たらね、その空母に降りるでしょう？わざとエンジンをかけて、プロペラをおかしくパーツと回して壊してしまう。自分の飛行機壊れたら、もう飛べないでしょう？命助かるでしょう？一人二人ではないよ。もう兵隊として頭来ているでしょう？「何でまた、上官達が逃げて私が死にいかなくてはいけないのかと、堂々とヘリコプターを空母甲板ではかいしてたよ。何か文句あるのかみたいに、やっていたよ。

やっぱり、それも作戦負けね。やっぱり、ちゃんと観る将軍がいたら、結局、その時は理論で戦っていた。見ていたら。だから、そのいかに理論の薄さと、理論は神通の上で理論を使

わなければ、あの敵は打ち破れない。一番有名なのは、赤壁の戦い。諸葛孔明が3千の軍隊で、100万の軍隊を破った。ありえない事。その前は確かスパルタンが数百名が6万人のペルシャの軍勢を破ったと言う有名な話があります。それは神通と意志力と作戦。

いや、私は戦争を遂行しているのではないのですよ？私は国を守るべき人はこれくらいの力がなければ、コンピュータを使っただけで負けますよと言う事。精神力が無ければ、それはもうオモチャ。原爆をもってオモチャ。一瞬にしてEP爆弾を発生させたら、大阪、東京、これで日本壊滅。EP爆弾で知っています？エレクトロマグネティックボンムって言ってね、電磁波爆弾。空中で爆発させれば、全部の電気が焼き切れます。この高圧線が焼けてしまえば、このスイッチ一つ作るのに、何億と掛かります。何千と言うスイッチ。取り返しつかない。これでEP爆弾をボンボンとやっつけてしまえば、もうコンピュータ全て不能。電気も全て止まる。スイッチが全部やられてしまうから。だから、この時に核弾頭持っただけで意味がないわけ全く意味が無い。そこで、核の撃ち合いやっつけた場合にはもっと悲惨。全て止まった中でも人がもう死ぬだけです。

この前、韓国で慶州で2回地震、震度5があったのだった。もう大騒ぎだった。無いところにこれがあって、もうパニックになった。そして、もし日本でこのEP爆弾がボンボンと爆発するでしょう？勿論、日本も持っているし、世界も皆持っている。ただ、誰がやるかが、もう最終決戦なれば、そうなるから。もう一般市民が犠牲になります。

だから、凄惨な将軍が平和を押し進めて、一兵も自分の兵士を殺さずに、敵が合意すると。で、日本の国が安泰。日本国民も安泰。それを無駄にナバール戦とかインパール戦見ても幾らおだてても、どれだけの若者死んでいきました？その戦争の内容後で解析したら、滅茶苦茶ですね。それで日本で一番有名なのは、一輝？中將と言って、もう最精鋭の最精鋭で。どんな兵士でも一刀のもとに一殺できるという、その最高の一輝？軍団がね、2人の16歳のアメリカ兵に全滅させられた。日本では報道されていないでしょう？

この新しい新兵は機関銃持たされて、「来たらもう撃ちなさいと。その古参はね、死にたくないから、機関銃だけ持たせて、彼らは隠れていたのです。その一輝？最精鋭が上がって来たわけ。一発一中。そうでしょう？2発撃てばもうビンタくうか無駄弾撃ったとか、そうでしょう？それでそのインタビュー見たら、日本では放送されていない。私が見たら「どうして勝ったの？」と言ったら。「いや、上官から敵が来たら滅茶苦茶に撃てと、「撃ちまくったと。「後で見たらみんな死んでいたと。それはたった16歳。軍事経験も何もなし。古参はいつも新兵を前線に立たせて、後で見回り。新兵は死にたくないからね、もう滅茶苦茶にダーッと撃てと言うから、全部撃って。朝見たら、全部死んでいたと。

やっぱり、そういう風に、やっぱり立派な兵士の精神力と言うよりも、これが正しいか正しくないかと言う事を見る目がなければいけない。だから、今回の合宿でも、人生もまたそう。正しく見るか見えないか。正しく見て非常に苦労しても結果的には、凄惨な褒美が来るわけ。

## 正しくものを見ることが出来るか？出来ないか？が決定的

アングリーマラーと言う方の有名な話、ご存知でしょう、皆さん。999人殺して、最後にお母さんを殺そうとした時に、お釈迦様が神通で出て来て止めて。で、お釈迦様の話が本当だと。で、帰依して、それでアラハンになったわけ。でそして、みんなから「これは化け物の大人殺し、鬼だ」と言う事で、恨みつらみで石投げられて殺されたのだけれども、お釈迦様は「石

を投げられても絶対に反抗してはいけないと、「全部受けなさいと。そして死んで行ったわけ。で、涅槃に行ったから。アングーリマラは999人の方々に大変な福を送ったわけです。

と言う風に、偉い先生はそう言う悲惨なところに送らないで済む手法。だから、この方も因縁によってお釈迦様に会って、お釈迦様の話を良く聞いたと。ところが、因縁によってお釈迦様に出会っても、デバダッタの様に、最後まで命を取ろうと言う人もいます。だから、正しくものを見られるか見られないと言う事が、決定的なわけなのですね。で、そのデバダッタはそのソーターパンナ(Sotāpanna:預流果)になったから、7回生まれ変わったら必ず涅槃に達すると。ところが、7回地獄で生まれたら、どうなります？次も地獄、次も地獄。で、実際に、地獄で悟った方がいるわけ。地獄って凄いとこらしいよ。話したくはないけれど。

で、お釈迦様に殺された偉いお坊さんがいるわけ。私はお坊さんだから絶対に地獄に入らないと思ったのに入って、お釈迦様が王様の時に殺したのに、問題無かった。何故かと言ったら、このお坊様が、「やあ、私は皆さんから供養を受けてこんな素晴らしい、良い思いして幸せですと、人の事を考えなかったわけ。で、お釈迦様がこれはタダ食いの大泥棒と言う事で、パーッとやったけれども、やっぱりお坊さんだから、地獄の中で「いやあ、どうしたのかと。自分の悪いところがちゃんと見えたわけ。流石、お坊さんだから。で、すぐ転生して、上に上がって来た。

まあ、そう言う風に、「いやあ、地獄に入っても、また出て来るだろうと、そう簡単なものではないと思いますよ。また、地獄地獄地獄地獄で、お釈迦様の命を狙ってデバダッタはすぐに終わった後、出て来るのかと。深い阿鼻地獄に行って、もう無量の時空を過ぎてから、またそこで生まれたらどうしますか？と言う事を誰も言わない。1回地獄に入ったら、また出て来るのだ、そうではない。あの地獄は第8段階があるからね。1回、行を済ませば、当然、出て来るものと、刑務所から。と人間の頭で考えているけれども、そうなるかどうかは、全く分からない。で、その間違いを非常に正した場合には、また出て来る。天界に生まれるかも分からない。

だから、そう言う風に法を戴くと言う事は、もう想像を絶する事なのです。想像を絶する宇宙の最高の事なのです。だって、人間は死ぬ事が無いです。アートマンと言って。霊と言って、次から次へと生まれ変わって行きます。

お釈迦様ほど優しい方はいないです。で、また、そうではなくても、阿弥陀の国に行けば良いのだから、そう言う風に海印海潮禅をやって、海を見て、その国を見たら、もうそこに生まれるのは決定。と、何代先になるか分からないけれども、それだけでも大したもの。ましてや観音様にお会いできると言う、これはもうマルマルマルマル、それだけもう恵まれたと。

だから、その、勉強しなくても一心に観音様に帰依するだけでも、そう言う高德が出て来ると。また、善行も出て来るし。生まれても観音様の代わりにまた、一生懸命良い事するのでしょね。したくなくても、してしまうわけです。

## — 読経 —

全ては因縁です。良い因縁を作れば、また素晴らしい因縁を作れます。それで皆様も大阪でこういう風に月に一回は、瞑想会をされますので、この因縁に加わってドンドン進化していただければ、幸せです。何故かと言ったらたった一人でも法を持てば日本の国は救えるのです。まあ日蓮様がそれをやられたと。私もそう思います。また弘法大師様も日本を救うために、そう言う法力を使ったと。私もそう思い

ます。全ては仏法は人を生かすため、国を生かすため。国を守り、人を生かす。これが最高の兵法です。これ以上の兵法は無し。

国がしっかりすれば、敵は入る事が出来ない。国がしっかりしなければ敵は入って来て、シリアの状態になります。これはもう全く軍法の初歩。これをしっかり出来ないと言う事は、大変な国民に浪費させていると言う事だと私は思います。またそれを見えない国の指導者と言う事も、非常に問題があると思います。ただ政ばかりやって、お宮に行っても国を守らなければ、一体何の為に拝みに行くのかと。

やはり国を守るには、やっぱりそれだけの精神界と正しいものを見なければ、まず第一に若者の素晴らしい生命体を殺戮してしまう。次にはそれが死ぬから、国民が死んで行くと。沖縄戦がそうでした。それを良く良く政治家達は考えて、一体何がこの国の為になるか。一体この国の国民をどういう風にして素晴らしい人生を与えるかと。素晴らしい人生とは、機械的にただ働く事かと。それとも心を浄化させて、本当の幸せに向かわせるべきかと。もし政治家が「この世は一生命体で後は無しと。これは大いに問題があります。大いに問題があります。非常に無責任な事だと、それを証明しなければいけない。

と言う事で、今回は楽しく瞑想が出来て有難うございました。



水源禪師法話集 67  
(2016年10月2日 大阪法話会)

2017年4月10日 発行

編集兼発行 一乗禅の会